

水稻直播栽培特報（第4号）

令和2年7月
なのはな農業協同組合
富山農林振興センター

～「R2 JAなのはな米品質向上運動」実施中～ なのはな米1等比率95%以上!!

本年の直播コシヒカリは、平年並みの生育となっており、間もなく幼穂形成期を迎えます。高品質米を目指し、引き続き適切な水管理を行うとともに、病虫害防除を徹底しましょう。

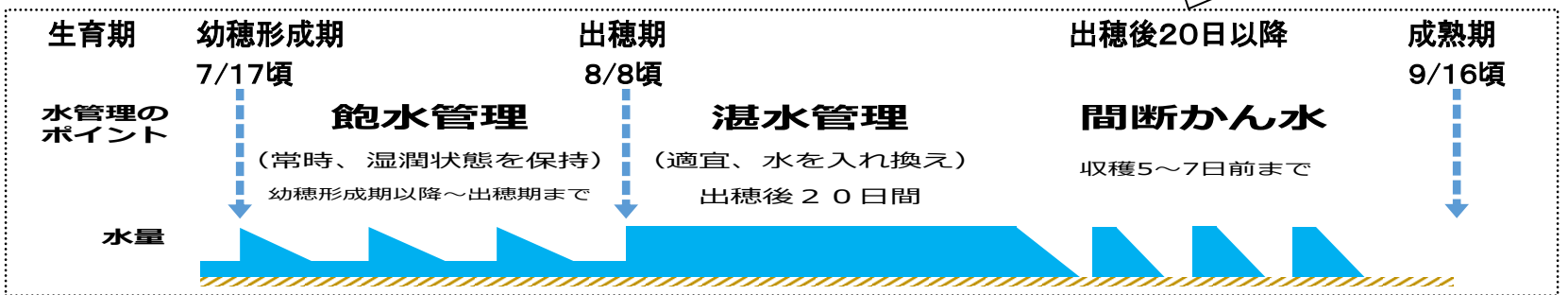
1 水管理 稲体の活力維持のため、生育時期に応じた水管理を行いましょ。

＜水管理のポイント＞

- 幼穂形成期まで…「**間断かん水**」(幼穂形成期頃までに足跡の深さ3cm程度の土壌硬度に誘導)
- 幼穂形成期から出穂期まで…足跡に水たまりが残る程度に「**飽水管理**」
- 出穂後20日間…常時水が溜まっている「**湛水管理**」
- 刈取りの5～7日前まで…落水を急がず「**間断かん水**」

フェーンが予想される場合は、事前に湛水!!

■幼穂形成期後の水管理のイメージ（4月末播種の場合）■



※播種日や播種様式により、生育の進みが異なります。

2 追加穂肥 《※肥効調節型基肥施用ほ場への追加穂肥対応》

出穂7～10日前頃に**必ず葉色を確認**し、葉色4.0(砂壤土は4.2)を下回る場合は、速やかに追肥3号で7kg/10aを施用し、穂揃期の葉色を4.2～4.5(砂壤土は4.5)へ誘導しましょう。
なお、鉄コーティング直播は倒伏しやすいので、慎重に判断しましょう。

3 病虫害防除 今年度もカメムシ類が多発しています!!

斑点米等による品質低下を防ぐため、カメムシ類等の防除を徹底しましょう。

防除時期 (コシヒカリ8月8日出穂の場合)		主な 対象病虫害	農薬名	10a 当たり 散布量
生育ステージ	時期の目安			
穂揃期	8月 11～13 日頃 (出穂3～5日後頃)	いもち病 カメムシ類	ビームキラップジョーカー粉剤 DL	3～4kg
			ビームキラップジョーカーフロアブル	1,000倍 150ℓ
傾穂期	8月 18～20 日頃 (穂揃期防除の7日後頃)	カメムシ類	トレボンスター粉剤 DL	3～4kg
			トレボンスターフロアブル	1,000倍 150ℓ

カメムシ類対策として必ず防除しましょう。

※前年に紋枯病が多発した圃場は、出穂前に発生状況を確認し、必要に応じて防除を行いましょ。

穂ばらみ期～出穂直前	7月 28～30 日頃 (出穂10日前頃)	紋枯病	バリダシン粉剤DL	3～4kg
			モンカットフロアブル	1,000倍 150ℓ

＜留意事項＞

- 防除の際は農薬の使用基準を正しく守るとともに、農薬飛散防止のため、風のない時に散布しましょう。
- ほ場毎に生育状況を確認して適期に防除しましょう。
- 防除間隔は7日を基本とし、10日以上空けないようにしましょう。